

日本カトリック教育学会 第46回全国大会

新しい展望に立つカトリック教育

—災禍の経験から「希望の教育」へ—

8/26(金)~28日(日) 仙台白百合女子大学

どなたでも
参加できます

プログラムを
選べます

対面・オンライン
どちらでも可能

ラウンドテーブル 8/26(金)18:00-20:00 無料

① 建学の精神をどう伝えるか—教職員への建学の精神教育について—

企画: 稲葉 景 (清泉女学院大学)

② 日本のカトリック学校の教育活動を支えるコミュニティづくりを目指して—

Salt(Support for Activities of Learners and Teachers)からの提案

企画: 小林 由加 (上智大学大学院・院生)

基調講演 8/27(土)10:15-11:50 参加費 1,000円

黒住 真 (東京大学名誉教授)

カトリック祭祀(典礼)がもつ希望の意義

—日本の危機の祈りと瞑想—

カトリシズムは、天地(コスモス)に位置づき、供養また労働をも担う人の営みを思想史的に
行ってきました。それはただ経済や政治の正否ではありません。その全体を俯瞰する展望に、
災禍と苦しみを経験し万物に関係する私たちへの新たな可能性と希望のありかを探ります。

シンポジウム 8/28(日) 9:15-11:45 参加費 1,000円

新しい展望に立つカトリック教育—災禍の経験から「希望の教育」へ—

釘宮 明美 (白百合女子大学) 苦難の「経験」が開く地平

武田 なほみ (上智大学) 「弱さ」との出会いと人間形成

土倉 相 (仙台天使園園長) Beを大切にするカトリック教育と養育

司会: 木鎌 耕一郎 (神戸松蔭女子学院大学)

加藤 美紀 (仙台白百合女子大学)

*参加費:対面とオンラインいずれも同額です。基調講演とシンポジウムは1,000円、学生は500円です。

*申込方法:御校に郵送いたしました申込用紙を御覧ください。

*申込締切:2022年8月15日(月)入金確認後、ZoomミーティングIDとパスコードをお送りします。

*問合せ先:E-mail:46taikai@sendai-shirayuri.ac.jp TEL:022-372-3254(大学代表)

981-3107 宮城県仙台市泉区本町 6-1 仙台白百合女子大学 日本カトリック教育学会第46回全国大会事務局

*仙台白百合女子大学へのアクセス:大学HPをご参照ください。<https://sendai-shirayuri.ac.jp/>